令和5年度 施策事前評価シート

施策責任者所属	地域防災課 くらし環境課	電話番号		直通	989-5505 989-5514
基本目標	絆でつながる　安心な　ながいずみ				
政策	助け合い　いのちを守るまちの実現	施策分野	防犯・交通安全		
施策分野の総事業費	前年度決算額	65,421　千円	今年度予算額	72,507　千円	

施策の進捗状況

	成果指標名称	年度	現状値	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	単位	進捗評価
1	年間交通事故の発生件数（年間）	目標値		230	220	210	200	200	件	A
		実績値	171.0	203.0	171.0					
2	年間刑法犯認知件数（年間）	目標値		215	210	205	200	200	件	A
		実績値	143.0	142.0	143.0					
3		目標値								
		実績値								
4		目標値								
		実績値								

総合評価	A：想定以上に進んでいる

事前分析

施策分野における これまでの 取り組みの概要	地区安全会議への支援、防犯カメラの維持管理や防犯灯の整備、交通・防犯啓発活動の実施、交通指導員会への支援、交通安全施設の整備、下土狩駅及び長泉なめり駅の自転車駐車場の管理や平成30年度よりくらし環境課内に消費生活相談員を配置し、消費生活相談窓口を設置した。また、迷惑電話への警戒心や防衛心を高めることを目的に高齢者等を対象に迷惑電話非着信装置設置事業やAIを活用した特殊詐欺対策電話機等設置支援事業を実施している。
施策分野における 背景・環境 及び抱えている課題	・町内では高齢者による事故が増加傾向にあり、高齢者の事故防止など継続した交通安全対策の強化が必要である。 ・刑法犯認知件は増加傾向にあるため、防犯活動団体への支援など継続した防犯対策の強化が必要である。 ・相談者の多くは70歳代であり、相談内容は、通信販売や訪問販売に係る内容が多い。スマートフォンの普及等により、長泉町迷惑電話非着信装置設置事業は減少傾向となっている。
施策分野における 改革・改善内容 及び今後の見通し	・交通安全対策を強化するため、高齢ドライバーによる交通事故防止を目的に実施している高齢者安全運転装置設置事業費補助を継続し、高齢者が所有する自動車への安全運転装置設置を推進していく。 ・安全な日常生活を守るため、町が通学路等に設置した防犯カメラの適正管理に努めるほか、暗い箇所への防犯灯の設置を推進していく。 ・消費生活相談は、有資格者の配置が必要であり、多様化する相談内容に、迅速に対応するため、引き続き、消費生活相談員の配置は必要である。また、固定電話を利用した特殊詐欺は依然残っているため、迷惑電話非着信装置設置事業や特殊詐欺対策電話機等設置支援事業など、引き続き、消費生活に係る周知・啓発を実施する。